

令和 7 年

高 松 市 教 育 委 員 会 3 月 定 例 会

会 議 録（抄本）

3月27日（木）開会

3月27日（木）閉会

出席した教育長及び委員			
教 育 長	小 柳 和 代		
委 員	塩 見 勝 彦		
	葛 西 優 子		
	小 方 朋 子		
	富 家 佐 也 加		
	和 泉 憲		
欠席した教育長及び委員			
委 員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	一 原 玄 子	総務課長補佐	春 日 布 三
教育局参事	前 田 康 行	総務係長	唐 渡 み どり
教育局次長 総務課長事務取扱	黒 川 桂 吾		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	佐々木啓明		
学校施設整備室長	川 西 正 晃		
学校教育課長	岡 内 秀 寿		
学校教育課長補佐	櫃本 富美子		
保健体育課長	河 田 哲 也		
保健体育課主幹	森 井 瑞 樹		
総合教育センター所長	真 鍋 康 秀		
総合教育センター所長 補佐	遠 藤 智 子		
文化財課長	川 畑 聰		
文化財課長補佐	小 川 賢		
会議録署名委員	塩 見 勝 彦		
事務局担当書記	岡 谷 有 紗		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（３月定例会）

日程第１ 議案第７号 高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の廃止について

日程第２ 報告事項

- １ 令和７年第２回高松市議会定例会追加提出議案に対する意見の申出について
- ２ 令和７年第２回高松市議会定例会答弁要旨について
- ３ 高松市高等学校等入学準備金貸付者及び高松市奨学生の選考結果について
- ４ 「令和６年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の考察と今後の対策について
- ５ 高松市菊池寛記念館及び高松市歴史資料館展示リニューアル案について

【令和7年3月27日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に塩見委員を指名。

日程第1 議案第7号

議案第7号 「高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の廃止について」

学校教育課長から、高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の廃止について説明。

<質疑>

（発言する者なし）

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 報告事項

報告事項1 「令和7年第2回高松市議会定例会追加提出議案に対する意見の申出について」

教育局総務課長から、令和7年第2回高松市議会定例会追加提出議案に対する意見の申出

について説明。

<質疑>

- 委 員 バリアフリー化は、木太中学校と小学校が中央と香西ですが、金額の差があるのではないのでしょうか。
 - 総務課長 今回の金額は、エレベーターの増築工事に伴う法律に合致していない部分の改修費用のため、施設ごとに内容は異なります。また、必要なエレベーター設置工事は順次対応していきます。
-

報告事項2 「令和7年第2回高松市議会定例会答弁要旨について」

教育局長から、令和7年第2回高松市議会定例会答弁要旨について説明。

<質疑>

- 委 員 外部人材の活用を含めた校内サポートルームへの支援員配置ですが、具体的にはどのような人材を想定していますか。
- 学校教育課長 校内サポートルームには、今年度、国から2名配置してくれていますが、その他の学校については常駐は難しい状況にあります。
- 総合教育センター所長 校内サポートルームの教員が任用された場合、センターで研修を何回か行い、必要なサポートやどういう対応をしていく必要があるのか、順次行い、資質向上を上げるよう進めたいと考えています。

- 委 員 体育館の空調設備について、大体の期間と年間に何校を予定しているのでしょうか。
 - 学校施設整備室長 体育館の空調設備は、小・中で66棟を対象に整備します。令和9年から11年の3年間で考えておりますが、災害対策で2校は、令和8年度に前倒しで対応し、残り64校をこの3か年で計画的に整備する予定です。優先順位はアドバイザー契約で考えていきます。
 - 委 員 不登校の対策について、センターや虹の部屋の利用者が増えています。来年度以降の具体的な対策の考えがあれば教えてください。
 - 総合教育センター所長 来年度以降、まだ決定ではありませんが、虹の部屋では低学年からの受け入れを可能にしたいと考えています。また、支援員の増員も検討しています、小学1年生から中学3年生まで全員が通える仕組みを整えたいと思っています。
-

報告事項3 「高松市高等学校等入学準備金貸付者及び高松市奨学生の選考結果について」

学校教育課長から、高松市高等学校等入学準備金貸付者及び高松市奨学生の選考結果について説明。

<質疑>

- 委 員 奨学生の支給について、申請者より内定者が少ない理由は、予算の問題か内容によるものでしょうか。
- 学校教育課長 予算ではありません。主な理由は、所得要件によるものです。

報告事項4 「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の考察と今後の対策について高松市地域部活動検討委員会について」

保健体育課長から、「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の考察と今後の対策について高松市地域部活動検討委員会について説明。

<質疑>

- 委員 エコロジカル・アプローチの活用とは、どういう取り組みでしょうか。
- 保健体育課長 従来の授業では、教える練習させるという反復練習をしていましたが、エコロジカル・アプローチは、環境に着目してゲームやルールを工夫し、様々な条件で子どもたちが自主的に取り組むというものです。
- 委員 令和元年から、全体を通して、シャトルランや50メートル走なども落ち込みが見られます。時期的にCOVID-19のパンデミックと関連していると考えていいのでしょうか。
- 保健体育課長 コロナ対策で三密を避けるため、活動する時間が少なかったと推察されます。
- 委員 将来的には、また元に戻ると考えてよいでしょうか。
- 保健体育課長 引き続き、体力・運動能力の対策を行ってまいりますので、戻ると考えていただきたいと思います。

- 委 員 授業等に関する調査のうち、子どもたちの体育の授業が楽しいかどうかの回答について、個人的には、「やや楽しい」も「楽しい」に含めるべきだと思います。「楽しい」という回答だけを比較して、「やや楽しい」を含めない理由は何でしょうか。個人的には、「やや楽しい」も「楽しい」と同等であると感じますが、「楽しい」という回答だけを比較すると、低い評価になると思います。
- 保健体育課長 全体的に見たら、「楽しい」も「やや楽しい」も、「楽しい」という回答に入ると思います。双方の回答を一緒に考慮すると、全国平均より上回っています。子どもたちに体育をもっと好きになってもらえるように授業の中で頑張りたいという決意表明も込めているところです。
- 教 育 長 体育の授業が楽しいですかという質問に対して、肯定的な回答を分析する場合もあれば、単に楽しいだけ限定して分析する場合もあります。小学校と中学校を比較すると、小学校では楽しいと思っていることが、中学校になると下がるということも比較したかったのでしょうか。
- 保健体育課長 はい。年代的な考え方の変化もありますことから、そちらも考慮し、着目しています。

報告事項5 「高松市菊池寛記念館及び高松市歴史資料館展示リニューアル案について」

文化財課長から、高松市菊池寛記念館及び高松市歴史資料館展示リニューアル案について説明。

<質疑>

- 委 員 技術は日進月歩しているので、バーチャルリアリティーなどが将来安価になることもあります。それに合わせて定期的に展示を新しくリニューアルできるように工夫をしていただきたいと思います。
- 文化財課長 今回の展示では、映像機器を減らし、代わりにＱＲコードを使って新しい情報を提供する方法を考えています。これにより、内容の陳腐化や保守点検の問題を避けられると考えています。多くの方がスマホを持っているため、ＱＲコードの利用で新しい情報を得ることができる、そういったことをしていきたいと考えています。
- 委 員 改装のアイデアは、外部のコンサルティング会社が決めるのですか。それとも内部の意見を集約して決めていくのでしょうか。
- 文化財課長 今回の実施設計は、全国的に展示業務を請け負う実績があり、豊富なノウハウと知識を持っている業者をプロポーザルで選びました。業者と本市の歴史資料館や菊池寛記念館の学芸員が話し合い、展示案を作り上げています。
- 委 員 年間の入館料を教えてください。
- 文化財課長 現在、大人の入館料は３００円で、高校生以下と６５歳以上は無料です。そのため、入館で得られる年間の収益は数十万円です。
- 委 員 無料でない人が３００円を避けて帰るよりも、もし数十万円の収入ならば、入館料を無料にして間口を広げる方が良いのではないのでしょうか。開館の時に市民は無料にする考えはありますか。
- 文化財課長 博物館法では原則無料ですが、維持管理費のために国立博物館を始め、多くの自治体や私立の博物館が維持、管理運営に係る最低限の料金を徴収しています。３００円の入館料は、昨年度の条例改正で他の博物館とバランスを見て設定されました。無料化は魅力的な考えですが、他の博物館の動向に合わせて柔軟に対応させてい

ただきたいと考えています。

- 委 員 博物館を訪れた際、見やすくなったと感じました。今後、さらに改善されると思いますが、市民への広報、発信方法について教えてください。
- 文化財課長 企画展のアンケートでは、ポスター・チラシやホームページが多く、引き続き活用いたします。また、歴史資料館では新しく X やインスタグラムを始めており、本市ホームページへの誘導や若い方に見ていただけるような取り組みをさせていただきたいと考えています。
- 委 員 他の施設との共通パスを作り、1 日で複数の施設を回れるようにすると、インバウンドや県外からの観光客にも利用しやすくなり、入館者数の増加につながると思いますがいかがでしょうか。
- 文化財課長 過去には、県立ミュージアムや美術館を巡る取組や、歴史資料館他の資料館や郷土館を巡ると景品がもらえる取組を行いました。直近の事例では、県立ミュージアムと玉藻公園などでの共通入園券がありますので、このような取組を歴史関連施設でも、リニューアル後にできるかどうか検討させていただければと思います。

議決事項

「高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の廃止について」